

令和 6 年大船渡市教育委員会第11回定例会会議録

1 日 時

令和 6 年11月26日（火） 午後 2 時から午後 4 時15分まで

2 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教 育 長 職 務 代 理 者	鈴 木 晴 紀
委 員	村 谷 志 保
委 員	清 水 恵 子
委 員	長 澤 敏 之

4 説明等のため出席した職員

教育次長兼教育総務課長	伊 藤 真紀子
学 校 教 育 課 長	佐 藤 和 生

5 議 事

議案第 1 号 令和 6 年大船渡市議会第 4 回定例会に提案する、教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成することについて

議案第 2 号 令和 6 年度大船渡市教育委員会の事務に関する点検評価報告書（令和 5 年度実施事務事業）の公表に関し議決を求めることについて

6 報告事項

（教育長）

①令和 6 年度岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会会議について

②県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換（令和 6 年度第 2 回）について

③岩手県学校教育 D X ・学力育成協議会（令和 6 年度第 2 回）について

（教育次長兼教育総務課長）

①学校統合協議の進捗状況について

②「猪川観音長谷寺絵馬群」の岩手県有形文化財への指定について

③令和 6 年度大船渡市立博物館教育普及事業 「個人所蔵資料くん蒸サービス」の実施結果について

④令和 6 年度大船渡市立博物館教育普及事業 体験学習「釣針づくり体験会」の実施結果について

⑤「さんりくジオパークかわらばん2024 in けせん」の実施結果について

⑥令和 6 年度「出張展示会 in 日頃市町 ～地域の歴史をみてみよう～」の開催結果について

⑦令和 6 年度文化財めぐりの実施について

（学校教育課長）

①令和 5 年度児童生徒の問題行動、不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

7 会議の概要

(教育長)

- ・令和6年大船渡市教育委員会第11回定例会の開会を宣言する。
- ・令和6年第10回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育委員)

- ・小中学校音楽発表会、授業交流会、教育懇談会の様子について口頭により報告する。

(教育次長兼教育総務課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・他に追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・(新設) 大船渡中学校の校歌作成に、子どもたちはどのように関わったのか。

(教育次長)

- ・大船渡及び末崎の小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒より、校歌に入りたい言葉を募集し、その中のいくつかを歌詞に反映させている。

(教育委員)

- ・「さんりくジオパークかわらばん」は力作が多く、特に入賞作品はすごく丁寧に作られていて、見ごたえのある作品だった。
- ・任意の応募ではあるが、去年は全校出展していたのに、今年は出展していない学校があり残念だった。教育委員会からも学校に勧めてほしい。
- ・日頃市町文化祭での出張展示は、見学者の関心も高く、学芸員に次々と質問をしていた。地元で出土された土器や化石などを手に取って触りながら、学芸員から丁寧な説明をうけることができる。とてもいい取組だったと思う。

(教育次長)

- ・「さんりくジオパークかわらばん」について、校長会議などで引き続き周知していく。
- ・来年度の出張展示は、別の町を検討している。今年度の反省等も踏まえ、より良いものにしていきたい。

(教育委員)

- ・出張展示の来場者数438人は驚異的である。町の文化祭と抱き合わせでやったのが成功の秘訣だったと思う。
- ・全ての来場者に対応するのは大変だろう。モニターで解説を上映するコーナーを設けて理解を深めてから、学芸員に質問するというのも一つの手だと思う。
- ・くん蒸サービスについて、保有している書物等にどの程度の価値があるか、くん蒸をしたほうがいいのかどうか分からない。市民の理解を深める機会があれば、利用者が増えると思う。

(教育次長)

- ・日頃市町の文化祭でありながら、日頃市町民以外の方も多く、予想以上の来場者数だった。

た。

- ・当日は学芸員 5 名で対応したが、来場者が多く大変だった。解説の仕方を工夫したい。
- ・くん蒸サービスについては、広報に掲載する際に説明も加えるなど、周知方法を検討したい。

(教育委員)

- ・くん蒸サービスを利用している方は、知識がある方が多く、自分で周期を決めて持ってきている。
- ・説明をしながら募集すれば、利用が増えるかもしれないが、あまり多くても受け入れられない。多くても 10 点程度だったと思う。

(教育長)

- ・古文書などは、毎年持ってくる人がいる。

(教育委員)

- ・その中に歴史的価値があるものが含まれているのか。その選定には客観的な基準があるのか。

(教育長)

- ・学芸員の判断である。

(教育長職務代理者)

- ・くん蒸サービスは無料なのか。

(教育次長)

- ・博物館全体をくん蒸する際に、併せて実施しているため無料である。

(教育委員)

- ・学校の先生方からタブレットの充電器やポケット型Wi-Fiが欲しいといった具体的な要望が出ていた。希望に沿うような支援はできないのか。

(学校教育課長)

- ・インターネット環境がない要保護世帯には、市でポケット型Wi-Fiを貸しており、準要保護世帯には年額 1 万 4 千円を補助している。その他の家庭については検討していきたい。
- ・持ち帰り用に、全児童生徒分の充電器を追加で用意することは難しい。

(教育次長)

- ・タブレットは学校で充電している。週末等に家に持ち帰ると電池がなくなることもある。

(学校教育課長)

- ・現在、タブレットを保管しながら充電できるように、タブレットの保管庫に充電器を入れているが、充電器を簡単に取り出せない構造になっている。
- ・タブレットの保管方法等を変更することで、簡単に充電器を持ち出せるようになるだろう。
- ・校内でのインターネット環境については、学校の実態を把握していく必要があると考えている。

(教育委員)

- ・タブレットへの抵抗感が薄れてきている。勢いがあるうちに、使いやすい印象を保護者に与えることができれば、浸透しやすくなるだろう。

(教育委員)

- ・去年は週 1 回程度、タブレットを持ち帰ってきていたが、今年はあまり持ち帰らない。充電器が取り出しにくいからなのか。

(教育委員)

- ・充電器は1台1個が当たり前なのに、どうして学校ではできないのかと思っていた。改善すれば、家庭に持ち帰れるようになるということであれば納得した。

(学校教育課長)

- ・学校での保管方法等について、次回の校長会議で改めて周知したい。

(教育長)

- ・学校での保管方法は決まっている。何を周知するのか。

(学校教育課長)

- ・学校で保管するとき、タブレットは必ず保管庫に収納することにしてはいたが、安全に保管できることを条件に保管方法を緩和する。

(教育委員)

- ・安全面を考えるとそうせざるを得なかったということだろう。

(学校教育課長)

- ・セキュリティ対策をしっかりとしながら、運用に幅を持たせたい。

(教育長)

- ・タブレットを積極的に使うようになってきており、大分文房具化してきている。
- ・さらに活用の機会を増やしていきたい。また、格差が生じないようにしなければならないと常々感じている。

(教育長)

- ・その他、質問、意見、追加報告がないことを確認し、諸報告を終了する。
- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・日程第2、議案第1号は、資料が部外秘なので、秘密会にしたいと思うが、よろしいか。

(教育委員)

- ・異議なし。

(教育長)

- ・それでは、会議規則第13条第1項の規定により、秘密会とする。

～議案第1号 令和6年大船渡市議会第4回定例会に提案する、教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成することについては、秘密会のため会議録省略～

(教育次長が説明し、教育長が採決を諮る。全員異議がなく、議案第1号は原案どおり可決される。)

(教育長)

- ・秘密会を解き、会議を続行する。
- ・日程第3、議案第2号について説明を求める。

(教育次長)

- ・議案第2号 令和6年度大船渡市教育委員会の事務に関する点検評価報告書(令和5年度実施事務事業)の公表に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・教育委員会の事務に関する点検評価報告書をみると、様々な事業について、それぞれの課題を真摯に受けとめ、改善策を講じながら手厚い支援を行っていると感じた。

(教育委員)

- ・事務点検評価委員の方々は、膨大な項目について客観的にデータを見比べ、数値だけではなく取組内容等も考慮したうえで評価していくため、非常にご苦労されただろう。
- ・基本事業は、基本事業の成果指標で評価するため、その下の事務事業の評価と整合性がとれないこともある。事務事業の評価が高ければ、基本事業の評価を高くしてもいいのではないかと感じている。

(教育次長)

- ・基本事業の評価は、当初事務局案として基本事業の成果指標に基づいた評価を出しているが、事務点検評価委員の方々に事業内容等を含めて検討したうえで、最終的な評価を決定していただいている。
- ・成果指標については議論になるところだが、施策や基本事業は市全体でも評価を実施しており、その指標にもなっているため変更することは難しい。
- ・来年度、総合計画の後期計画を策定する際に、成果指標についても検討していきたい。

(教育委員)

- ・施策2「生涯学習の推進」の基本事業2「学習機会の拡充」はC評価になった。令和4年度より実績値は上がっているが、目標値にはまだ足りないという判断になったのだろう。
- ・成果指標の市民意識調査が非常にネックになっている。市が生涯学習情報の提供をしっかり行っている、関心がなければ数値が下がってしまう。

(教育次長)

- ・事務点検評価委員からも同様の「生涯学習に関心のない方は、情報が届いているかどうか意識せずに回答しているのだろう。学習意欲がある方々を指標にすれば、評価は違うのではないか。」という意見があった。
- ・情報を発信していないわけではない。限りなくBに近い、可能性を秘めたCという評価となったところである。

(教育委員)

- ・他の部署の評価でも、指標の目標値に到達する見込みがないものは目標設定を変えるべきではないかという意見が出ている。
- ・DXの時代である。アクセス数で評価するなど、評価の仕方もデジタル時代に対応した評価に変えるべきではないか。

(教育次長)

- ・令和2年度に目標値を設定している。コロナ禍もあり、目標が実態に即さない場合もあるが、毎年継続的に評価しているため、途中で成果指標を変えることができない状況にある。

(教育長)

- ・指標をつくる年の実績値等を基準とし、目標を設定している。
- ・施策4「地域の歴史・文化資源の継承」の「文化財普及活用事業」は、成果指標の各種イベントの参加者数が目標値200人で、令和4年は16人だったが、令和5年度は929人となり、大幅に増えている。
- ・目標値も達成し、評価もA評価としているが、今後の方向性を「改革改善」としているのはなぜか。

(教育次長)

- ・令和5年度は、市民への文化財の周知を目的とし、出張展示をおおふなぼーとやカメラアホールで開催した。目標設定時と出張展示のやり方を変えたため、来場者数が増加している。

- ・文化財事業には、毎年、同じ年代の方が参加する傾向がある。より多くの世代、より多くの人に来てもらうために、アプローチの仕方を変えていく必要があると考え、「改革改善」とした。

(教育委員)

- ・ターゲットを絞らずに市民一般に広く周知した場合、年齢構成どおりに来るだろう。大船渡市は高齢者が多いので、必然的にその世代が多くなると思う。

(教育次長)

- ・事務点検評価委員からも、ターゲットを絞ってやったらどうかという意見があった。その通りだと思いつつ、より幅広い世代の方にきてほしいという思いもある。

(教育委員)

- ・A評価とB評価が多いので、よくやっていると思う。
- ・今後の方向性で、「改革改善」となった事業は、それぞれの事務事業のところで、再度確認して進めていけばいいと思う。
- ・事務点検評価委員の皆様に感謝する。

(教育長)

- ・今後の方向性は、事務点検評価委員の方が決めているのか。

(教育次長)

- ・事務局が提案した素案に、事務点検評価委員の方々の意見を反映したものを本日提案している。

(教育委員)

- ・施策1「学校教育の充実」の基本事業3「健やかな体の育成」で、部活動の地域移行が進めば、部活動をする生徒がさらに少なくなるという意見があるが、私も気になっていた。運動する機会を選択できるようになったからということもあるが、生徒の体力面や運動能力面に影響するならば、なにかしらの対策をとったほうがいいのではないかな。

(学教教育課長)

- ・中学校にもよるが、運動部の所属は現時点でも減ってきている。
- ・小学校は業間にマラソンや縄跳びを実施したりしている。部活動で運動能力を培っているわけではないが、中学校でも何かしらの対策を考えていかなければならないと思っている。

(教育委員)

- ・中学生は全国平均と比較して下がってきているのか。

(教育次長)

- ・成果指標によると、中学生は全国平均を上回っているが、令和4年度より令和5年度の数値は若干下がっている。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案とおりの可決する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和6年大船渡市教育委員会第11回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小 松 伸 也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員